



# 謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
旧年中は格別なご高配を賜り、誠に有り難うございました。

今年はひつじ年です。ひつじは群れをなして行動するため、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされているそうです。そんなひつじにまつわる素敵なお話をひとつ、ご紹介したいと思います。

皆様、今年は何枚年賀状が届きましたでしょうか。

年賀はがきの表面にある干支である“ひつじ”のデザイン。これが12年前のひつじ年である平成15年のデザインと見比べたとき、あるストーリーが隠されていたことが判明したのです。

なんと、12年前の平成15年の年賀はがきのひつじが編んでいたマフラーが12年越しの平成27年に完成し、今年の年賀はがきでそのマフラーをかけているのです。しかも、そのマフラーを自身の毛糸を使って編んでいたのか、完成時の27年には若干スッキリした姿になっているのです。12年越しのストーリーがあったなんて素敵ですね。

ぜひ、皆様も見比べてみてください。

本年も皆様にとって幸多き一年になりますよう、ご祈念申し上げます。

平成27年 元旦 (株) 四季の住まい 社員一同

2015年 元旦  
新春お祝い号

Produced by (株)四季の住まい

# 四季彩々

## 〈年末年始休業のお知らせ〉

誠に勝手ながら、12月31日(水)から1月7日(水)まで年末年始の休業日とさせていただきます。  
皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承の程よろしくお願い申し上げます。



# ご入居宅訪問

Customer's voice

営業部 清水がお邪魔しました！



毎日帰るのが楽しみな

「ホッ」とする我が家

平成26年7月完成 山形市 荒井様

随所にセンスの光る素敵なおうち  
荒井様邸へお邪魔させて頂きました！

## ●家づくりのきっかけは？

「消費税が上がる前に家を建てたいなと思ったのがきっかけです。平清水の展示場を見て『あったかい家だな』と感じて四季の住まいを選びました。希望地域の土地もタイミング良く見付き、建築に至りました。営業担当の安孫子さんとも気兼ねなくやり取りが出来ました。」

## ●住み心地はいかがですか？

「南側に大きな窓があるので陽当たりが良く、夏はEシステム（床下冷暖房装置）で快適に過ごせました。住み心地が良く、子育てのしやすい環境に満足しております。」と、嬉しいお言葉を頂きました。

## ●お気に入りの場所はありますか？

ご主人、奥様ともにリビングがお気に入りの場所とのこと。会社から帰ってきて、眠るまでの時間は、リビングで家族団欒をして過ごすそうです。広々とした小屋裏スペースはお子さんの絶好の遊び場ですね。元気いっぱい遊んでいただいております。



「洗濯をして、干して、畳んで、しまうという動作がスムーズになるように、水回りの動線にこだわりました。洗濯機の近くに勝手口を設けたので、そのまま外に出て干すことも出来て便利です。

また、子供部屋を広く取り、クローゼットとドアを2つずつ設けました。将来家族が増えた時に部屋を間仕切れるよう、設計も工夫しました。そして、玄関わきの大容量のシステム収納は靴はもちろん、趣味の道具も収納出来て、お家の中もスッキリ広々と使えています！」

「いいなと思う土地があったら、思い切って決断することが大事です。タイミングを逃せば次がいつ来るか分からないので、たくさん悩んで、考えて、相談して、ベストな決断をしてほしい！」とお言葉を頂きました。荒井様のタイミングはバッチリだったみたいですね★

お忙しいところ2週に渡り、インタビュー・写真撮影をさせて頂きました。あたたかい家庭に、あたたかいお住まい。荒井様、素敵なお時間をありがとうございました。



## 社長から新年のご挨拶



新春 おめでとうございます。 本年もご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

私担当の山の情報は、心身のリフレッシュや山の魅力、山の幸の収穫、トレッキングなどをお伝えするコーナーなのですが、去年は消費税アップや三りんぼうなど住宅業界は冬の時代をむかえ、はなはだ残念ですが山どころではなかったのが実感です。

また、異常気象の影響でしょうか、自然災害が多く、大勢の方が災難に見舞われ大変なご苦勞をなされました。広島土砂災害では我々も他人事ではなく、安全な宅地、住まいづくりなど考えさせられる面も多々ありました。

新年を迎え「快適&健康を追求する住まいづくり」の原点に還り、安心・安全を土台にさらなる研鑽を積んでまいりたいと意を新たにしているところです。

本年は社業発展のため、粉骨砕身、全力を傾注いたしますので、皆様の叱咤激励の程お願い申し上げます。



今年は山にも精を出すつもりです。山に数多く行っていれば“仕事も順調”とメリハリをつけられると思います。春の山菜、秋のキノコを楽しむ会、どうぞご期待ください。

最後になりましたが、本年もご家族皆様にとりまして幸せな健康人生でありますようご祈念申し上げます。  
(後藤 勉)



新年あけましておめでとうございます。



営業部 安孫子が占う

## 2015年の九星気学占い☆

昨年は大変お世話になりました。今年も昨年以上に邁進して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

さて、2015年の皆様の運勢をご紹介させて頂こうと思います。

気学鑑定士の資格も持っておりますので、もっと詳しくお知りになりたい方はお気軽にお声掛けください。

今年一年も皆様にとって素敵なものとなりますよう、ご祈念申し上げます。

- 一白水星：才能が認められ、新規ごとに心が傾く。無理は禁物。
- 二黒土星：独身の方は結婚話がまとまる。遠方との縁有り。
- 三碧木星：過去の努力が開花する。今年は最大盛運。無敵。
- 四緑木星：大きなお金が動く年。目上の方の援助有り。
- 五黄土星：金回りが良くなる。浪費すぎには注意を。
- 六白金星：変革変動の年。蓄積精神が旺盛となる。人生の転機有り。
- 七星金星：良否事が明らかとなる。直観力が身に付き頭が冴える。
- 八白土星：今年は基盤固めの年。じっくり考え行動するのが良し。
- 九紫火星：前向きで建設的となる。資格試験等にチャレンジすべし。



## お正月飾りの豆知識



お正月は年神様（正月様・歳徳神）を家にお迎えして新年を祝う、一年で最初の大切な年中行事です。年神様とは、先祖の集合霊のことを呼んだもので、その年の家族の健康や五穀豊穰を約束してくれる神様のことなのです。その年神様を心から歓迎するための準備として、正月飾りを飾るのです。

日本の素晴らしい伝統と風習が、今の時代までしっかり根付いている正月飾りについての豆知識をご紹介します。

### 【門松】

年神様が迷わずやってくるための目印であり、年神様がいらっしゃる印として玄関前に雄松と雌松を左右一対に並べます。古くから松は神の宿る木とされており、門松を飾っておく期間＝年神様がいらっしゃる期間となるのでこれを「松の内」（一般的には1月7日まで）と呼ぶそうです。年末年始の挨拶や年賀状のやり取り、初詣をするのもこの松の内の期間までとされています。

### 【しめ縄（注連縄）】

神様を祀るのにふさわしい神聖な場所であることを示し、神の領域と現世を隔てる結界となり、その中に不浄なものが入らないようにする役目を担っています。「しめ」には神様の「占める」場所という意味も含まれており、年神様が安心して降りてきて下さる目印にもなっているのです。邪気を払い神域を示す紙垂をはじめ、子孫の連続を象徴するダイダイの実やユズリハの葉、誠実・洗練潔白を象徴するウラジロの葉などのほか、関東を中心にエビの頭部などが添付されることが多いです。

### 【鏡餅】

鏡餅は新年の神様である「年神様」の依り代です。つまり、お迎えした神様の居場所となるわけです。新しい年の幸福や恵みとともに、私たちに生きる力、気力を分けて下さる年神様の宿る鏡餅を1月11日の「鏡開き」で食べることで、その年は健康に過ごすことが出来るとされています。また2段で太陽と月を象徴し、円満に年を重ねる意味もあります。

### ◎おもちピザ◎

1. 鏡餅を細かく砕く。
2. フライパンに薄く油をひき、砕いた鏡餅を隙間なく円形に敷きつめる。
3. 両面焦げ目がつくまで焼く。
4. 好きな味でトッピングをする。

### トッピング一例

- ・醤油+きざみのり+白髪ネギ
- ・ケチャップ+サラミ+ピーマン
- ・たまねぎ+ツナ+塩コショウ
- ・明太子+コーン+ベーコン
- ・ごま油+韓国のり+きのこ

★  
鏡餅の  
簡単活用レシピ  
★

### ◎ 編集後記 ◎

あけましておめでとうございます！！

上記の記事を書くにあたって、色々調べましたが、お正月のお供え物には色々意味があるんですね。我が家ではところどころに手作りの鏡餅を飾っております。お仏壇や神棚、居間や台所はもちろん、各部屋と車、自転車のカゴにまで鏡餅を飾ります。たくさんの年神様が鏡餅を依り代として、今年も我が家へ来て下さっているのでしょうか。ひとつひとつ確認してみようと思います。見つけれられるかもしれません。

2015年も皆様にとって幸せいっぱい的一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。（保）

### 四季彩々 新春お祝い号

- ◆発行日：2015年1月1日
- ◆発行：(株)四季の住まい  
〒990-0051 山形市銅町2-13-11  
TEL：023-615-6161 FAX：023-615-6162  
Email：gotou@shikinosumai.co.jp
- ◆発行担当者：営業部 清水



ホームページにもぜひお越し下さい！

<http://www.shikinosumai.jp>